

「Tokyo Robot Collection」 ソーシャルメディア運用ポリシー

1 基本方針について

Tokyo Robot Collection では、Twitter、Instagram 及び YouTube による情報発信を行っています。次のソーシャルメディア（以下「本ソーシャルメディア」という。）は、株式会社NTT データ経営研究所（以下「事業プロモーター」という。）が東京都からの委託を受け、運用しています。

- (1) Tokyo Robot Collection 公式 Twitter
- (2) Tokyo Robot Collection 公式 Instagram
- (3) Tokyo Robot Collection 公式 YouTube

本ソーシャルメディアの運用では、本ソーシャルメディアの閲覧者（以下、「ユーザー」）からいただいた全てのコメント、投稿等を閲覧し、返信することを前提としておりません。お問い合わせの際は、Tokyo Robot Collection 公式ホームページ記載のメールアドレスもしくはお電話にて受け付けております。

2 知的財産権について

本ソーシャルメディアに掲載している全ての情報（テキスト、画像、動画等）に関する知的財産権は、東京都若しくは事業プロモーター又は原作者に帰属します。「私的使用のための複製」や「引用」など著作権法で認められた場合を除き、無断で複製・転用することはできません。

3 注意事項について

本ソーシャルメディアでは、次の事項に該当すると東京都又は事業プロモーターが判断した投稿があった場合は、予告なく投稿の全部又は一部を削除することがあります。

- (1) 法令等に違反し、又は違反するおそれがあるもの
- (2) 特定の個人、団体等を誹謗中傷し、又は名誉若しくは信用を毀損するもの
- (3) 政治、宗教の活動を目的とするもの
- (4) 東京都又は第三者が保有する著作権、商標権、肖像権その他の知的所有権を侵害するもの
- (5) 広告、宣伝、勧誘、営業活動その他営利を目的とするもの
- (6) 人種、思想、信条等を差別し、又は差別を助長させるもの
- (7) 公の秩序又は善良の風俗に反するもの
- (8) 虚偽又は事実と異なるもの
- (9) 本人の承諾なく個人情報を掲載する等プライバシーを害するもの

- (10) 有害なプログラムを使用若しくは提供するもの、またそのおそれのあるもの
- (11) (1) から (10) までの内容を含むウェブサイト等への誘導を目的とするもの
- (12) Twitter、Instagram 及び YouTube が定める当該利用規約に反するもの
- (13) 上記のほか、東京都又は事業プロモーターが、運営上、不適切と判断したもの

4 ユーザーのブロックについて

上記「投稿の削除について」に該当するコメントを投稿するユーザーは、本ソーシャルメディアへのコメントをブロックする場合があります。本ソーシャルメディアの適切な運用を妨げるユーザーは、永久にブロックする場合があります。

5 免責事項について

東京都及び事業プロモーターは、本ソーシャルメディアに掲載する情報の正確性、完全性、有用性を保証するものではありません。このため、本ソーシャルメディアに掲載する情報を利用したこと、又は、求める情報が本ソーシャルメディアに掲載されていないことに起因して、ユーザー又は第三者が被った被害について、東京都及び事業プロモーターは、一切の責任を負いません。

本ソーシャルメディアに関連して生じた、ユーザー間のトラブル又はユーザーと第三者との間のトラブルによりユーザー又は第三者が被った損害について、東京都及び事業プロモーターは、一切の責任を負いません。

本ソーシャルメディアに関連する事項によって生じたいかなる損害についても、東京都及び事業プロモーターは、一切の責任を負いません。

6 運用ポリシーの変更について

本ソーシャルメディアの運用ポリシーは、予告なく変更する場合があります。